

# 論壇

## 世界で多くのリスク

2016年、年初には予想もしなかったことが、世界のあちこちで起きた。

米国の大統領にトランプ氏が選ばれたらどうかと考えた人は、年初にはほとんど皆無だった。大統領選の開票の当日でも、まだトランプ氏が選ばれると予想する人は少なかった。だから予想を覆してトランプ氏の当選が決まったら、市場は大きく荒れる結果になった。似たような動きは、イギリスがEUから離脱すると国民投票で決めた時にも起きた。これも予想

伊藤 元重 学習院大教授(国際経済学)

外の結果であった。当然、市場は大きく揺れ、円高株安の動きとなった。欧州では2017年にフランスやドイツで重要な国政選挙があり、その結果も気になるところだ。

韓国の政治の動きも驚きだ。大統領制の韓国では、大統領が政権から途中で退陣するということが

### 予測不可能な時代に

ありえないことだ。少なくとも年初にそうしたことを予想した人は1人もいなかったはずだ。大統領の、友人の女性との関係が取りざたされ始めた時も、これが大統領の退陣を求める大きな動きになると考える人はほとんどいなかった。それが、あれよあれよという

要因は中台関係だ。台湾の政権が民進党に移ってから、中国との関係が難しくなっている。米国のトランプ次期大統領が台湾の蔡英文総統と電話会談をし、一つの中国に縛られないと発言したことも、中国を刺激している。尖閣や南沙での強硬姿勢を繰り返している中国が、どのような動きに出てくるのかも気になる。

このように書いてみると、心配事ばかりのように見える。国際情勢とはそうしたものであると割り切るしかないのかも。いろいろなリスクを抱えながらも、それに対応していくしかないのだ。

### 重要性増す日米関係

安倍総理は世界の首脳に先駆け、当選直後のトランプ氏との会談を実現させた。大統領就任後も、早い段階での日米会談がセットされる事になるだろう。日中や日韓の関係にも重要な影響を及ぼす日米関係であるので、早い段階で日米信頼関係を強固なものにしてほしいものだ。

\*この記事は静岡新聞社編集局調査部の許諾を得て転載しています。無断転載、複製を禁じます。